

2012年原発ゼロの日本へがんばります



「さよなら原発」に福岡で1万5千人

「九州・沖縄・韓国に住む市民でつくる さよなら原発！福岡集会」（同実行委員会主催）が昨年11月、福岡市中央区の舞鶴公園で開かれ、さまざまな団体・個人が「原発いらない」の一点で集いました。

日本共産党福岡市議団も全員が参加。集会成功に全力をあげてきました。



もし玄海原発の炉が破裂したら…？ 綿貫市議が市の防災計画ただす



昨年12月15日の福岡市議会で、日本共産党の綿貫英彦市議は、原発事故の防災計画などについて質問し

「さよなら原発」集会への参加を市民に呼びかける日本共産党市議団

ました。

原発事故への防災計画について、綿貫市議は、玄海原発の原子炉が破裂する事故を想定すべきと求めると市側は「放射能が福岡市に飛来した場合に備える」として「規模は想定しない」と安全神話に浸りきった答弁をしました。

九電との安全協定 もっとふみこめ

また、綿貫市議は九電との原子力安全協定で、事故後の迅速な通報だけでなく、他自治体でしているように、事前に施設変更の承認や立ち入り調査などの措置を盛り込むべきと要求。市は「安全確保など実効性ある協定にする」と

述べるにとどまり、協定の協議の公開は拒否しました。

さらに「最大の防災は玄海原発の廃炉や再稼働中止だ」と迫ると、高島市長は「国の責任」とする無責任な答弁をしました。



他自治体の協定は…

- 【佐賀県】立入調査。原子炉施設の変更などの事前了解。協議会の設置。
- 【島根県】必要なら県職員が現地確認できる。原子炉施設の変更などについて事前報告を受け、意見のべる期間の考慮。



農業と地域経済をこわすな！

いろんな人たちと力をあわせています



TPP参加反対の一点で市医師会と懇談する中山・熊谷市議

アメリカの経済ルールを日本におしつける TPP。その参加を首相は表明しましたが、もし参加することになれば、農業・医療・雇用・建設などに破滅的な影響が出るとして、44道府県で参加反対などの決議があがっています。日本共産党福岡市議団は、市内の医師会・薬剤師会・JA・漁協・建設団体などと懇談し、参加反対の一点での共同をすすめています。

TPP参加で大打撃

日本の食料自給率は39%から13%に激減、コメの9割が外国産に（農水省試算）。

また、混合診療の全面解禁や株式会社の参入など、医療に市場原理を導入も検討。「お金がなければ医療が受けられない時代（がくる）」（日本医師会）。

TPPは、「食の安全」をまもる規制も交渉対象です。「残留農薬や添加物など基準がきびしすぎる」「大腸菌つきの冷凍フライドポテトも油であげればいい」「アメリカの身勝手な要求が通れば日本の食卓は大ピンチです。」

12月市議会で意見書を採択

12月市議会で、TPP参加が農業・産業・雇用・地域経済に「大きな打撃を与えることが懸念」、「『国のかたち』が一変してしまう可能性」を指摘し、TPPへの慎重対応を求める意見書が全会一致で採択されました。日本共産党が立案したものです。



共産党立案

意見書の提案をする綿貫英彦市議

検証

高島市政の1年—「期待裏切られた」



来年度予算要望提出

日本共産党市議団は、昨年12月26日、くらし・福祉・教育・環境など248項目にわたる来年度の市の予算編成にかんする重点要望を市長におこないました。

高島宗一郎氏が市長になって1年。こども病院の移転計画の「白紙撤回」、「保育所の待機児ゼロ」などの公約が破られ、市民からは「市政を変えてくれると思ったのに…。期待が裏切られた」との失望の声があがっています。

こども病院人工島移転「決定」

高島市長は歴代市長と同じく、こども病院の人工島移転を「決定」と発表。共産党の中山いくみ市議は、液状化被害の激しかった千葉県浦安市を視察し「液状化に万能の対策はない」との同市担当者の苦悩を聞き、「対策したので人工島の液状化は心配ない」という福岡市当局の立場を12月議会で追及しました。



12月議会で市長を追及する中山市議

保育園の待機児 史上最悪に

高島市長は「保育所の待機児ゼロ」を公約にしましたが、保育園に入れない子どもは昨年10月1000人をこえ市政史上最悪になりました。

共産党の綿貫英彦市議が12月議会でこの問題をただし、市長が自慢する「保

育所整備」をすすめても来年4月には670人が入所できない事態が明らかに。公共施設の活用で保育所を整備することなど、緊急の手だてを求めましたが、市は「解消は困難」というばかりで4父母の願いにそむく冷たい姿勢を示しました。

人工島 借地方式にカジをきる

土地が売れずにすっかりゆきづまった人工島事業。高島市長は、事業を推進してきた歴代市政のやり方を見直すどころか、企業が手を出しやすいようにと土地のレンタル方式の導入を計画し、さらに大規模な公共施設を人工島につくって無

理に土地を処分することももくろんでいます。

「財界言いなりで破たんの道をつきすむもの。事業を凍結すべきだ」と日本共産党は議会でただしていますが、高島市長は推進に固執しています。

特養待機者数を操作

12月議会の共産党質問で、市が特別養護老人ホームの入所希望7500人を再調査した際、死亡・未回答・把握できない分の一部を勝手に除外していたことが判明。さらにその中で「居宅」「单身」などの条件を設け、565人分しかホームを整備しないことがわかりました。

「第三者委員会」の名で、財界丸抱え…

財界人など自分の都合のいい人を集めて、議会のチェックをのがれながら、決まったら議会や市民に押しつける—「有識者」を隠れみにする高島市長のやり方が目立ちます。

また、財界人がズラリ高島市長の資金パーティーの呼びかけ人になるなど、「財界丸抱え」の実態が明らかに。

12月議会 会れぽーと

12月議会に出された請願

件名	請願者
学校給食センター再整備計画について	学校給食を考える福岡市連絡会議
「非核三原則の法制化」を求める意見書議決及び非核平和都市宣言について	福岡市原爆被害者の会
常設型住民投票条例の制定について	フクオカ住民投票の会
原子力安全協定の締結について	同上
こども病院の人工島移転の中止について	同上
絶対高さ規制の導入について	福岡・住環境を守る会
少人数学級の全面実施及び特別支援教育の充実について	ふくおか教育を考える会
福岡市少年科学文化会館の移設等について	六本松九大跡地を考える連絡会
防災公園の整備について(中央区・六本松九大跡地)	同上
保育・子育て支援施策の充実について	豊かな保育を求めて公的保育の拡充をめざす福岡市実行委員会

12月議会で採択された意見書(全会一致)

- TPPに関する意見書
- 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の恒久化を求める意見書
- ◎離島振興法の改正・延長等を求める意見書
- ◎防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書
- ※●の意見書は共産党立案。

12月議会の主な議案への賛否

会派名	日本共産党	自由民主党	公明党	民主市民クラブ	みらい福岡	みんなの党	社民市政クラブ
主な議案賛成=○ 反対=●							
一般会計補正予算(人工島予算など含む)	●	○	○	○	○	○	○
各区市民センターの指定管理者の指定(民間参入)	●	○	○	○	○	○	○
須崎ふ頭の日清製粉への売却	●	○	○	○	○	○	○



宮本 秀国
市議団団長(南区)



星野 美恵子
市議団副団長(中央区)



中山いくみ
市議団幹事長(早良区)



熊谷 敦子
市議会議員(西区)



綿貫 英彦
市議会議員(東区)

日本共産党
福岡市議団

生活・くらしの問題
お気軽にご相談ください
☎711-4734 FAX741-4627
メール: info@jcp-fukuoka.jp